

TOTO

ウォールキャビネット

LWJ654~1204

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

取付後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

☆安全上の注意

- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
- 使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
--	----------------------------

表 示	意 味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取り付けをすると、 ●死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り付けをすると、 ●人が傷害を負う可能性が想定される内容 ●物的損害の発生が想定される内容 を示しています。

警告	注意
<p>壁固定ねじ取付位置に木さんを入れて補強する</p> <p>キャビネットが転倒しケガをするおそれがあります。</p> <p>補強する</p>	<p>工事完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみがないかを必ず確認する</p> <p>使用中にキャビネット・扉が落下してケガをする原因になります。</p>
	<p>浴室など湿気の多い場所へ設置しない</p> <p>木部の膨潤、変形によりキャビネットが外れてケガをするおそれがあります。</p>

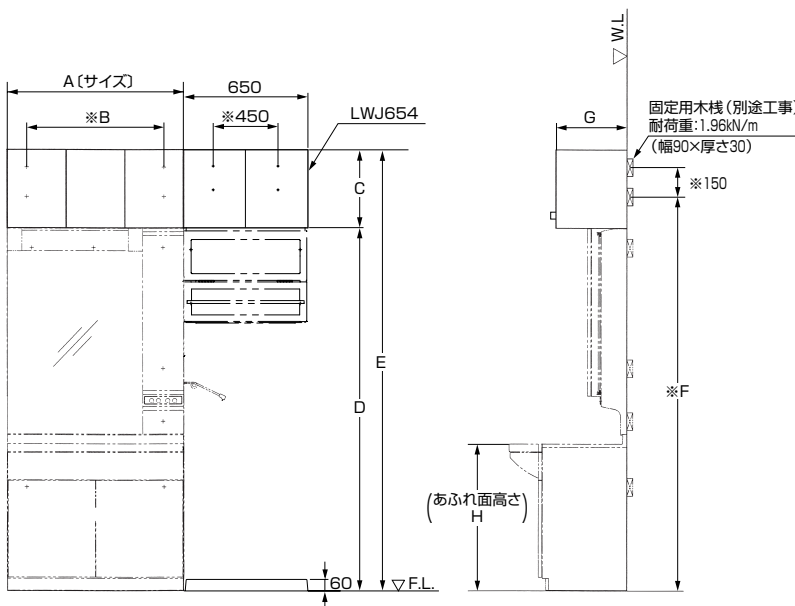
☆工事寸法

- 特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
- ※印の寸法は木ねじ位置を示します。

A	750	800	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200
B	550	600	650	700	750	800	800	800	800	800




☆設置上の注意

- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- (注)天井フィラーを取り付ける場合は、キャビネット設置前に天井フィラーの施工説明書をご覧ください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。



	H	C	D	E	F	G
750		300	1850	2150	1935	246
		325		2175	1935	271
		350		2200	2010	296
		375		2225	2010	321
800		400	2250	2010	346	
		300	1900	2220	1985	371
		325		2225	1985	
		350		2250	2060	
	375	2275		2060		
850		400	2300	2060		
		300	1950	2250	2035	
		325		2275	2035	
		350		2300	2110	
	375	2325		2110		
	400	2350	2110			

☆付属部品明細

壁固定用木ねじ	連結用ねじ
	
4本	2本
化粧キャップ	
	
4個	

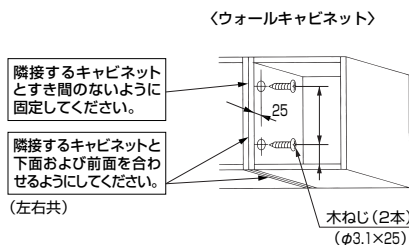
☆取付前の準備

- ウォールキャビネットは洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので、地震などの際に落ちることのないように、壁固定ねじ取付位置には、壁面に固定用木さんを入れてください。
(壁面に固定用木さんが取り付けられない場合は、前面に厚み12mm以上のJAS規格の板を強固に取り付けてください。)

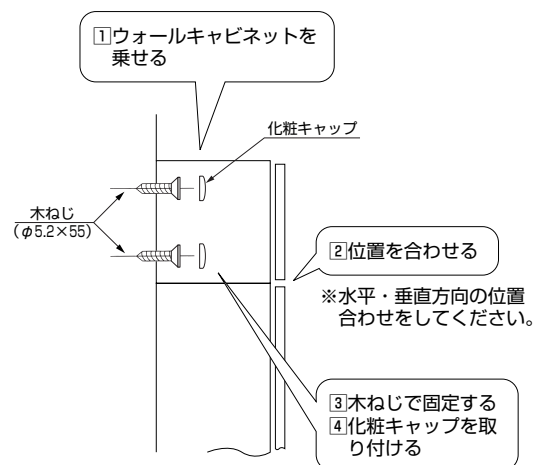
☆取付手順 (番号順に取り付けてください。)

①キャビネットの連結

- キャビネットの内側より木ねじで隣接するキャビネットと固定してください。



②キャビネットの壁固定



- ※壁がゆがんでいる場合はスペーサーなどを入れて垂直に固定してください。
- ※タイル・コンクリート壁の場合、現物に合わせて木ねじ位置に下穴を明け、木ねじ用プラグを打ち込んでおいてください。
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

③扉の調整方法

- 調整要領は扉裏面に貼り付けのラベルをご参照ください。

☆取付完了後の確認と清掃

- 照明をつないだキャビネットのスイッチを入れて、照明が点灯することを確認してください。
- 製品が壁に完全に固定されているか確認してください。
- 製品についた汚れ（プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

TOTO

快適涼暖ウォールキャビネット

LWJ754D~1204D

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

☆安全上の注意

- 取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
--	--------------------------

表示	意味
	警告 この表示を無視して、誤った取り付けをすると、 ● 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取り付けをすると、 ● 人が傷害を負う可能性が想定される内容 ● 物的損害の発生が想定される内容 を示しています。

警告

電気配線工事は、関連する法令に従って、必ず「有資格者」が行う

火災や感電の原因になります。

注意

工事完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみがないかを必ず確認する

使用中にキャビネット・扉が落下してケガをする原因になります。

警告

壁固定ねじ取付位置に木さんを入れて補強する

キャビネットが落下してケガをする原因になります。

警告

交流100Vを使用する

交流100V以外を使用すると過電流による火災の原因になります。

警告

浴室など湿気の多い場所へ設置しない

木部が膨潤、変形などによりキャビネットが外れてケガをする原因になります

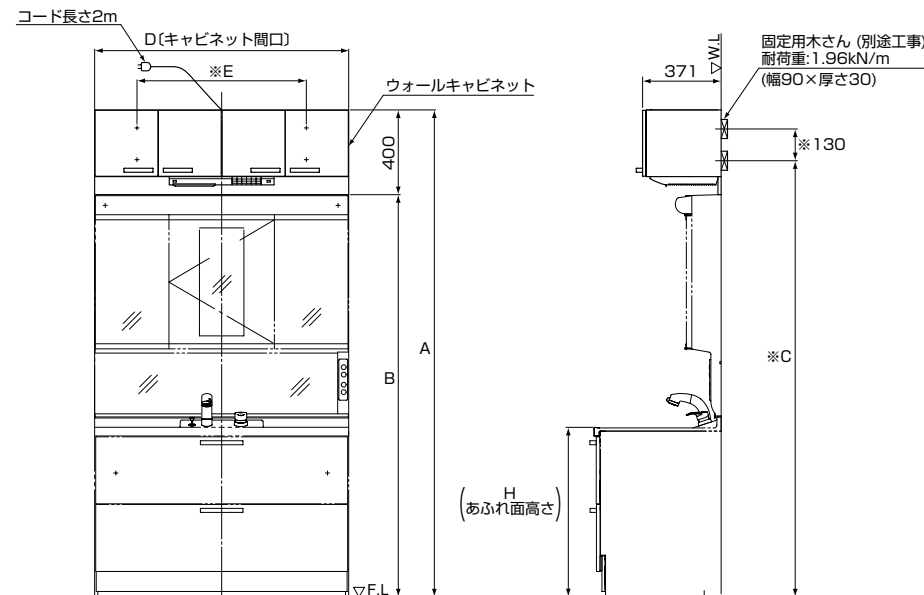
警告

電気コードを傷つけない

電気コードを傷つけると火災のおそれがあります。特に壁固定の際は気をつけてください。

☆工事寸法

- 特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
- ※印の寸法は木ねじ位置を示します。
- 本図はLWJ1204Dを示します。
その他の機種は外観形状が若干異なります。



D	750	900	1000	1200
E	550	700	800	800

あふれ面高さ H	A	B	C
750	2250	1850	2030
800	2300	1900	2080
850	2350	1950	2130

☆付属部品明細

暖房機一式		暖房機固定用小ねじ
<p>ケースカバー固定用小ねじ ケースカバー</p> <p>リモコン</p> <p>ホルダー取付金具用(2本)</p> <p>リモコンホルダー</p> <p>取扱説明書</p> <p>取扱説明書</p> <p>涼暖房機本体</p>	<p>4本</p>	
<p>壁固定用ねじ (φ5.2×55)</p>	<p>連結用ねじ (φ3.1×25)</p>	<p>化粧キャップ</p>
<p>4本</p>	<p>2本</p>	<p>4個</p>

☆設置上の注意

- 湿気が多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
特に浴室には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は、必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。
- 涼暖房機用の壁コンセントは、専用コンセントとしてお使いください。

☆あらかじめ必要な電気工事

(必ず電気工事店にて工事してください。)

- 電源は、交流100V(50/60Hz)、暖房機消費電力1200Wに適した配線をしてください。
- 総消費電力が2000Wを超える場合は、別配線を設けてください。

☆取り付け前の注意

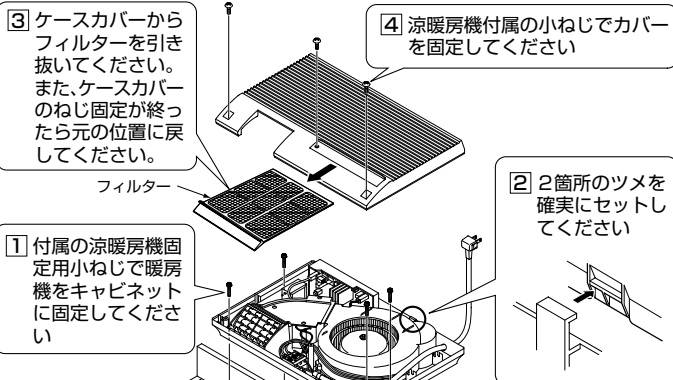
- キャビネットの壁固定部分には、壁面に固定用木さんを入れてください。
※洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので地震などの際に落ちることのないように、壁固定ねじ取付位置には壁面に固定用木さんを入れてください。
(壁面に固定用木さんが取り付けられない場合は前面に厚み12mm以上のJAS規格品の板を強固に取り付けてください。)
- 前板や扉、幕板には傷付き防止用に保護シートがついています。取り付けを始める前に必ずはがしてください。

☆取付手順 (番号順に取り付けてください。)

※タイル・コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじ用プラグを打ち込んでおいてください。
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

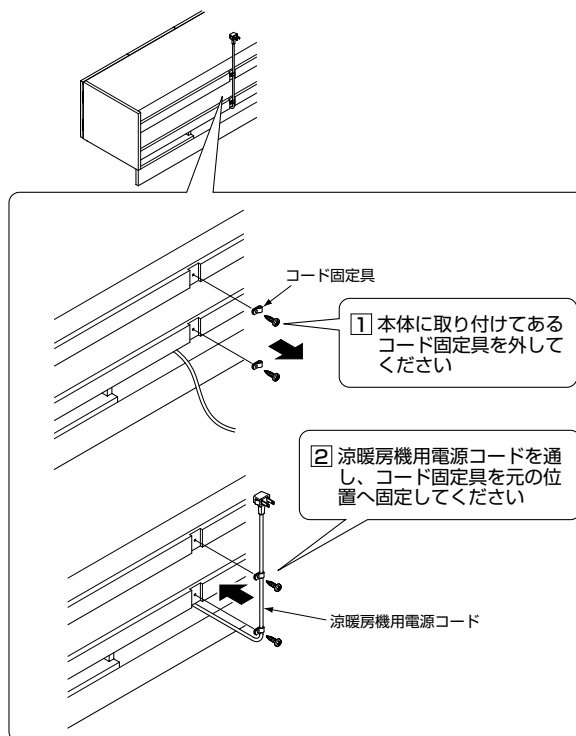
①涼暖房機の取り付け

- 付属の涼暖房機固定用小ねじで涼暖房機をキャビネットに固定します。



②電源コードの固定

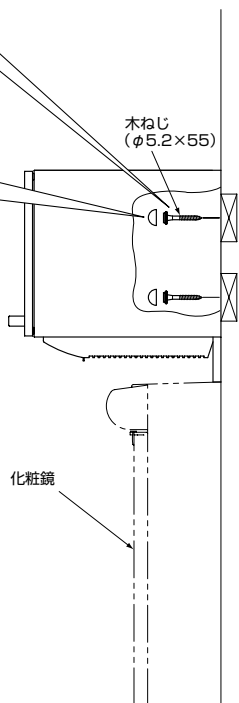
- 涼暖房機用電源コードをコード固定具に固定します。



③キャビネットの壁固定

① 壁固定用ねじで固定してください

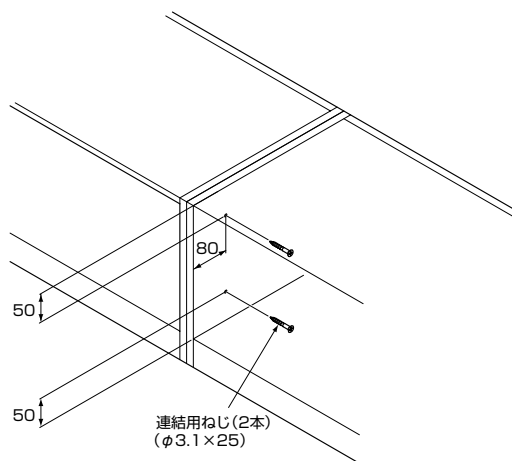
② 化粧キャップをねじに取り付ける



※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取り付きますので当て木を入れて固定してください。

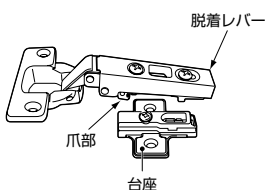
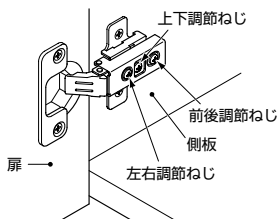
④キャビネットの連結

●キャビネットの内側より連結用ねじで隣接するキャビネットと固定します。



☆扉の調整方法

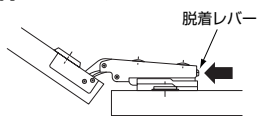
■各部の名称



■扉の着脱方法

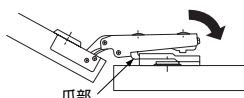
●外し方

本体後端の本体脱着レバーを矢印の方向に押し込みながら、本体後端部を持ち上げてください。



●取付方

丁番先端の爪部に台座の先端を合わせはめ込み、カチッと、はまるまで本体後端部を押し下げます。

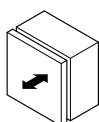


※本体がきちんと台座に装着されているか確認してください。

■扉の調整方法

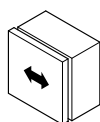
前後調節

前後調節ねじを緩め、扉を前後に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



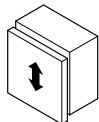
左右調節

左右調節ねじを左右に回して、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



上下調節

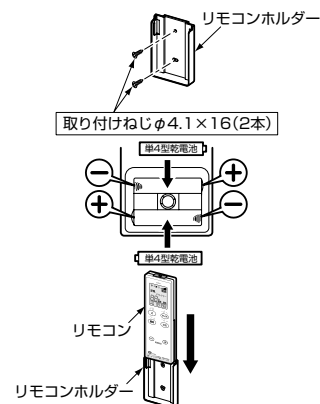
上下調節ねじを緩め、扉を上下に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



☆リモコンの取り付け

■リモコンホルダーはお客様のお好みの位置に取り付けることができます。ただし、キャビネットの前面部には取り付けしないでください。部材の破損につながるおそれがあります。リモコンホルダーは、上記以外でフロアおよび周辺キャビネット側面または壁面に取り付けてください。またキャビネット側面に取り付ける場合は、キャビネット内側に不具合(ねじ同士の干渉等)がないことを確認してください。

- ①リモコンホルダーを取付位置に合わせます。
 - ②リモコンホルダーを付属の取り付けねじ(φ4.1×16)で固定します。
 - ③リモコンに電池を入れます。
 - ④リモコン本体をリモコンホルダーに取り付けてください。
- ※リモコンは必ず脱衣所に取り付けてください。浴室内に取り付けると故障の原因になります。



☆取り付け完了後の確認と清掃

- 涼暖房機の機能がリモコンで作動することを確認してください。
- 製品が壁に完全に固定されているか確認してください。
- 製品について汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。**シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質させますので、絶対に使用しないでください。**
- 扉が傾いていないか確認してください。調整要領は扉裏面に張り付けのラベルを参照してください。